



ドアラがワンポイントの刺しゅうとなっているハンカチを披露する金城学院大広告研究会の（左から）石井怜奈さん、幾世真由さん、石川愛菜さん

金城学院大生が商品企画 球団とコラボで新グッズ

金城学院大の広告研究会が球団とのコラボで企画した新グッズのハンカチ3種類がガールズシリーズ初日の6月21日にナゴヤドームで販売開始（税抜き900円）となった。

同研究会にとってグッズ企画は2013年に「初代会長がドラゴンズさんにグッズの提案をして以来、代々の会長が引き継いできた」（現会長の石川愛菜さん113年）という宿願だった。これまでは提案だけで実現には至らなかった

が、カープ女子に対抗して中日ファンの女性を「ドラ嬢」と名付けたり、金城学院大の学生100人によるナゴヤドームでの試合観戦・応援を企画・実施したりするなど球団との連携を続けてきた。

今回「女性が普段から使うもの」（石川さん）としてハンカチの商品化が実現。ドアラをワンポイント刺しゅうで入れた。ドアラと言えば食パンが連想されるが「女子大生に魅力的に映るもの」（幾世真由さん113年）としてカップケーキを持つ柄も採用。「初めて企画が実物になって感動しました」（石井怜奈さん113年）という部員の思いがこもった商品。3人は「男性でも使える色です」と声をそろえた。